

各位

上場会社名 佐渡汽船株式会社
 代表者 代表取締役社長 小川 健
 (コード番号 9176)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 尾崎 弘明
 (TEL 025-245-2311)

平成26年12月期通期(連結・個別)の業績予想及び 期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月14日に公表した業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,622	395	274	215	15.30
今回修正予想(B)	12,171	△12	△99	△161	△11.45
増減額(B-A)	△451	△407	△373	△376	
増減率(%)	△3.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	12,217	136	95	23	1.66

平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,925	203	169	12.00
今回修正予想(B)	8,455	△193	△219	△15.47
増減額(B-A)	△470	△396	△388	
増減率(%)	△5.3	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	8,530	5	21	1.53

修正の理由

1. 連結業績予想

当社グループにおきましては、連結の中において当社の業績が占める割合が大きいため、「2. 個別業績予想」に記載のとおり当社の業績が前回予想を下回ることに伴い、連結全体の業績も前回予想を下回る見込みであります。

以上の理由により、売上高12,171百万円、営業利益△12百万円、経常利益△99百万円、当期純利益△161百万円に修正いたします。

2. 個別業績予想

売上高につきましては以下の理由により前回予想を下回る見込みであります。

当社においては、4月に大型新造カーフェリー「ときわ丸」が就航し、ご利用されるお客様からは高い評価をいただいております。当期は、この「ときわ丸」就航による集客効果及び各種割引施策により、佐渡への観光客増加を見込んでおりましたが、消費税増税による消費マインドの落ち込みやガソリン価格の高騰、更には7月～8月の天候不順や台風11号の接近に伴う予約のキャンセルや欠航等により、繁忙期において旅客、マイカー航送の輸送量が減少しました。また、新造船「ときわ丸」人気により、当社船舶を利用されるお客様が、高速船ジェットフォイルから「ときわ丸」へシフトしている状況が見受けられることや、増送のための割引施策を行う中で輸送量が減少していることから収入単価も減少しております。このような輸送量及び収入単価の減少傾向は9月以降も続くものと予想されることから、当期の輸送量は前回見込みを大幅に下回るものと予想されます。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、上記に記載のとおり売上高の減少により前回予想を下回る見込みであります。

以上の理由により、売上高8,455百万円、経常利益△193百万円、当期純利益△219百万円に修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年2月14日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成25年12月期)	—	—	—	0.00	0.00

修正の理由

利益の配分にあたりましては、今後の経営環境の変化と計画的な設備投資に備えて一部を内部留保し財務体質の強化に努め、収益の向上を通して株主には安定した配当を維持することを基本方針としておりますが、平成26年12月期の期末配当予想につきましては、個別の通期業績予想が赤字の見込みになったことから、誠に遺憾ながら前回予想(平成26年2月14日発表)の未定から無配とさせていただきます。

(注)上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は種々の要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上